

ひおき

1

2010.

Vol.57

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

主な記事

| | |
|---------------|----|
| 新年のあいさつ | 2 |
| 日置市成人式 | 4 |
| 修学旅行で日置市に民泊 | 6 |
| 税務課から税の申告について | 8 |
| 共生・協働の地域づくり | 10 |
| 農林業センサスについて | 11 |
| まちの話題 | 12 |
| 市民の広場 | 22 |





日置市長 宮路 高光



平成22年 新年のあいさつ



日置市議会議長 成田 浩

新年あけましておめでとうございませう。皆さまにおかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年の日置市長選挙におきましては、無投票当選の栄誉を賜り引き続き市政を担当させていただきますことになりました。誠に光栄であるとともに、あらためてその責任の重さを感じているところであります。

さて、日置市の行財政運営や諸行事など多くの市民の皆さまのご理解と温かいご支援をいただきながら、これまで順調に市政運営が行えておりますことに厚くお礼を申し上げます。

また、昨年は衆議院総選挙によりまして、民主党を中心とした政権交代があり、行政刷新会議において既存事業の事業仕分けが行われ、地方においてはこの行方予断を許さない状況にあります。加えて、景気の持ち直しが不透明であり、まだまだ社会情勢が好転しない状況が予想されます。

このような中、本市では行財政改革を推進するために財政規模の縮減を行いながら社会基盤の整備を進め、市民の生活向上に向けて積極的に取り組み、特に地域の課題などを解決するた

めに二十六の地区公民館を核とした地区振興計画に基づく地区の住環境の整備をさせていたいただきました。

それぞれの地区におきましては、地域活性化のため、夏祭り大会や文化祭、産業祭なども新たに始めていただいた所もありません。この活動こそ私の求めている地域づくりであり、地域の人材・資源を生かした活動を通して地区の活力の源となりますので、これらの活動が全地区に広がっていくことを期待するところであります。

今後とも行政と地域や市民が担う役割を分担し合って、地域づくりや生活課題の解決は市民自ら積極的に参加していく意識を持っていただきたいと願っています。

本年は合併五周年を迎える節目の年であり、これからの日置市の人づくりや地域づくりを優先課題として、それぞれの地域が独自の地域活性化のために、さまざまな資源を活用した日置市民としての「ひと・もの・「こころ」の醸成を図ってまいりたいと思っております。

この一年が皆さまにとって健康で、幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。

新年あけましておめでとうございませう。

年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

私も議員一同は、昨年五月に行われた市議会議員選挙におきまして、皆さまのご支持により当選させていただき、あらためてその責任の重大さを痛感しております。これからも、市民の視点で行財政に対するチェック機能を充実するとともに、議会運営の活性化など市民の負託に応えられる議会として議員十二人が一丸となり、市政発展に一層努力してまいりたいと存じております。

さて日置市におきましては、日々変化する社会経済情勢の中、昨今の世界的な同時不況による影響から景気低迷を余儀なくされており、雇用情勢の悪化など市民生活にも大きな影響が及んでおります。

また、少子化による人口減少、厳しい財政状況という厳しい現状に加え、多様化する住民ニーズへの対応が求められており、市政を取り巻く環境は急激に変化しております。

一方で、国政においては民主党を中心とする新政権が誕生し、地方分権への潮流は大きなうねりとなり、まさに時代の転換期

平成21年 市の主な出来事

1月

吹上青松太鼓新春初打ち(1日)▼市成人式(3日)▼市消防出初式(11日)▼鹿児島城西高校全国高校サッカー大会準優勝祝賀パレード(16日)▼第56回南九州美術展審査会(22日)▼市認定農業者連絡会設立総会(22日)

大会(25日)

2月

市生涯学習大会(7日)▼第56回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会日置市通過(15日)▼第二回市いちご品評会(24日)

4月

吹上青松ジヨギング大会(5日)▼春の全国交通安全運動出発式(6日)▼湯之元馬頭観音馬踊り(12日)▼チエスト館来館者250万人を突破(18日)▼ひまわり館四周年誕生祭(26日)

5月

第17回ふるさと港祭り(3日)▼萩・伊勢神社奉納棒踊り(4日)▼市春季畜産共進会(20日)▼ウミガメ保護パトロール開始式(22日)▼市荒茶品評会(22日)

6月

せつとべ(7日)▼第二回市子ども読書活動推進大会(27日)▼チエスト小鶴ドーム杯フットサル大会(14日)

7月

江口ロングボードクラシック2009(18日)▼市小学校水泳記録会(23日)▼湯之元温泉どうろ祭り(25日)▼吹上かめの子サッカー県大会(26・27日)▼地域審議会合同会(30日)

8月

国際サンドアートフェスティバル2009(2日)▼第21回永吉川筏下り(5日)▼北山の火振り(15日)▼伊作太鼓踊奉納(28日)▼市総合防災訓練(30日)

9月

市秋季畜産共進会(3日)▼日置地区講演を聴く会(11日)▼全九州わんぱく相撲大会(13日)▼敬老訪問(15日)▼吹上青松弓道大会(23日)▼はだしのコンサート in 江口浜(27日)

10月

日吉秋祭り花火大会(10日)▼第7回山神の響炎(11日)▼妙音十二楽演奏会(12日)▼市小学校陸上記録会(20日)▼妙円寺詣り大行進(17日)▼吹上秋祭り2009(18日)▼妙円寺詣りフェスタ(24・25日)▼妙円寺詣り行事大会(25日)▼韓国南原市立国楽団日置市公演(31日)▼第24回美山窯元祭り(31~3日)

11月

日置市芸術祭(8日)▼第17回深固院祭り(15日)▼伊作流流馬奉納(23日)▼高山ふるさと秋まつり(29日)▼妙見神社相撲大会(29日)

12月

マレーシア親善団来市(4日)▼鹿児島県PTA研究会(5日)▼第15回まるごと伊集院フェスティバル(12・13日)▼第27回いじゅういん梅マラソンジヨギング大会(13日)



▲鹿児島城西高校祝賀パレード



▲チエスト館来館者250万人を突破



▲伊作太鼓踊奉納



▲韓国南原市立国楽団日置市公演

新成人の抱負



東市来地域実行委員
川畑 沙織さん

先日、自分の不注意でたくさんの人に迷惑をかけてしまい、そのことを通して、自分の責任感のなさを感じ、まだ大人になりきれない自分を悔しく思いました。20歳になり、大人の仲間入りしましたが、自分の周りのいろいろな人に支えられている事をいつも忘れずに、責任ある行動がとれる大人になりたいと思います。



伊集院地域実行委員
柿内 利江さん

私たちは、これまでいくつもの出会いと別れを繰り返し、多くの経験をしながら成長してきました。今まで味わってきたこの経験は、自分をさらに成長させるための糧となるでしょう。

これまでの経験に加え、新たな経験とともに、社会の先輩方のアドバイスをしっかり受け止め、一人前の「大人」になっていく覚悟です。



日吉地域実行委員
永里 円香さん

今まで親が代わりに背負ってくれていた「責任」を自分で継いでいくことが、大人になることだと感じています。

私は、大学で看護について勉強をしています。看護師という職業は、患者の健康を預かる、重大な責任を課せられる仕事です。責任重大な職業に就くためにも、自分の行動一つ一つに責任をもって行動したいと思います。



吹上地域実行委員
岡元 裕さん

私は、何事にも挑戦していくように努力しています。高校時代までは、部活だけにしか努力しなかったのですが、大学生となってからは、資格を取得したり、アルバイトをしたり、自分を高めるためにさまざまな活動を行っています。

あと2年たてば、社会の中で働く事になりますが、今後も少しでも多くの経験や知識を身に付けていきたいです。



▲記念樹を贈呈する岡元麻貴さん



平成22年 新成人

| 地域 | 男性 | 女性 | 合計 |
|-----|------|------|------|
| 東市来 | 55人 | 71人 | 126人 |
| 伊集院 | 116人 | 152人 | 268人 |
| 日吉 | 16人 | 24人 | 40人 |
| 吹上 | 117人 | 54人 | 171人 |
| 日置市 | 304人 | 301人 | 605人 |



▲謝辞を述べる鶴狩大地さん

(住民基本台帳登録者数)



成人式を支えた31人の実行委員



▲記念植樹 (日吉地域)

各地域の新成人者から選出された成人式実行委員会のメンバー(実行委員長船迫太志さん(伊集院))。メンバーは、昨年から式典の役割分担やリハーサルを行い、晴れの舞台を成功させようと一生懸命取り組んできました。



大人へ第一歩 新たな「道」への挑戦が始まります

日置市成人式が一月三日、伊集院文化会館で行われました。今年、新成人を迎えたのは平成元年四月二日から平成二年四月一日までに生まれた六百五人。式典は、吹上青松太鼓保存振興会による太鼓演奏がオープニングを飾り、勇壮な太鼓の響きで幕を開けました。

式では、宮路市長が「選挙権をはじめ、さまざまな権利が付与される一方で、社会の一員として、地域や国の発展のために貢献し、日本の未来を担うという重い責任が伴います。このことを自覚し、自らの判断と責任により行動することが強く求められます。また、家族、友人、地域の方など多くの人との結びつきを大事にし、人間的にさらに大きく成長されることを期待するとともに、これまで皆さんを慈しみ、育ててこられた両親への感謝と、ふるさとを愛する気持ちを忘れることなく、自らの夢の実現と日置市の未来のため、活躍することを願っています」と激励。市議会や各種団体の代表者、恩師、保護者らも新成人の門出を祝いました。

これにこたえて、各地域から選出された実行委員の川畑沙織さん、柿内利江さん、永里円香さん、岡元裕さんが抱負を述べ

ました。(要旨別掲)

また、副実行委員長の鶴狩大地さん(日吉)が「私たちは四つの町でそれぞれ生まれ、日置市という素晴らしいこの地で育ち、出会い、友情をはぐくみ、助け合いながら共に生きてきました。この仲間との出会いが自分の人生において大きな影響を与えてきたのではないかと思います。また、いつも私たちを見放すことなく守り続けてくれた両親、勉強や人間としての教えをくださった先生、苦楽を共にし、互いに励ましあった仲間たち、わが子のようなまなざしで見守ってくださった地域の方など、たくさんの人たちに支えられて生きてきました。これから私たちができる恩返しは、今後、社会の担い手として一日一日をしっかりと生き抜き、今までお世話になった人たちを支えることです。これまでの二十年間の人生にかかわった方々に心から感謝します」と新成人を代表して謝辞、決意を新たにしました。

人生の最も大きな節目ともいえる成人式は、当人だけでなく両親や周りの関係者にとっても大切な日です。自立の儀式であることを忘れずに、これからの時代を担う社会人として成長していってほしいと思います。

農家民泊で 心の触れ合い

グリーンツーリズムの 取り組み

今年度も県外から修学旅行生が日置市を訪れ、4校の中学校、5校の高等学校合わせて延べ517人を市内の民家で受け入れました。

生徒たちは、農家民泊を通じて出会いの楽しさや農作業など貴重な体験を満喫しました。

市では、農業や地域の素材（資源・自然）を結びつけた地域活性化を進めていくこととして、これからも修学旅行の受け入れや農家民泊体験など各種事業を実施する予定です。

このような活動に興味があり、受け入れを希望される方は、農家に限らず本庁農林水産課までご連絡ください。

11/11~11/12 京都市立塔南高等学校

伊集院・東市来・日吉地域で、サツマイモやミカンの収穫、ソラメの苗にマルチをかける作業などを体験、初めての作業にも一生懸命取り組みました。
また、焼酎工場では、芋から焼酎が出来る工程などを見学しました。



10/21~10/22 奈良県立平城高等学校

修学旅行で日置市を訪れるのは三回目です。
今回は、東市来地域で、稲の脱穀作業やたわわに実



ったミカン、サツマイモの収穫作業などを体験、美しい里山での実りの秋を十分に満喫しました。

6/3~6/4 神戸市立須磨北中学校



日置市全地域で、麦やジャガイモなど野菜の収穫を汗びつしよりにしながら体験しました。
お世話になった受け入れ農家では、たこやきを作り、みんなで楽しく食べました。



5/30~5/31 加古川市立加古川中学校



新型インフルエンザが心配される中での受け入れとなりましたが、東市来地域と吹上地域で、タマネギの収穫やそば打ちなどを楽しみ体験できました。



打ちたてのそばは、おいしいと大好評、おなかいっぱい食べました。

12/1~12/3 埼玉県立和光国際高等学校



子どもたちは、しっかりと働き、しっかりと味わい、しっかりと遊び、田舎の生活の大変さも楽しさも満喫した様子でした。

東市来地域で、ミカンの収穫やタマネギの植え付け、茶畑での耕運作業などを体験しました。
最終日には、一緒に体験した時のスライドを見ながら、楽しい昼食会が開かれました。

11/29~12/1 埼玉県立鳩ヶ谷高等学校
伊集院・日吉・吹上地域で、牛の搾乳や田んぼでの耕運作業など体験。慣れない作業にもめげず、初めての体験に感動したり、励んだりしました。夕食は、体験したことなどを話しながらいいただき、楽しく交流を深めました。



9/16 福岡県春日南中学校

吹上地域で、アスパラガスやサツマイモなどの野菜の収穫、トラクターの耕運作業を体験しました。
日帰り体験で少し短めの滞在時間でしたが、昼食は、郷土料理をみんなでおいしくいただき、交流を深めました。



7/7~7/8 佐世保市立旭中学校



吹上地域の受け入れ農家の皆さんとの顔あわせでは、少し緊張しながらの対面でしたが、心温まる歓迎を受け、すぐに打ち解けることができました。



クワやスコップを使った、慣れない農作業体験も、笑顔で楽しみました。

11/17~11/18 京都府私立南京都高等学校



吹上地域で、しいたけの駒打ちやソラメ・ニンニクの植え付け、アスパラガスなどの野菜の管理を体験しました。
海や山、温泉、おいしい食べ物など、日置市の自然を思う存分満喫し、受け入れ農家では家族同然のだんらんを楽しみました。



税務課から 税の申告について

市県民税や国保税などの申告の時期がやってきました。市では、平成二十二年度市県民税の申告相談を二月十二日（金）から三月八日（月）まで、別表の日程で各公民館などを巡回して実施します。次の項目に該当する方は、最寄りの会場で申告してください。

また、期間中に申告できない方は、三月九日（火）から三月十五日（月）までに市役所または各支所で申告してください。

○申告が必要な方

- ・給与、公的年金以外に営業や農業、不動産などの収入がある方
- ・給与所得者で勤務先から市へ給与支払報告書が提出されていない方や年末調整をされていない方
- ・所得のない方で、どなたの扶養親族にもなっていない方
- ・他に住所のある方の扶養親族になつていない方
- ・遺族、障害年金などの非課税の年金を受給している方
- ・申告する必要がない方
- ・給与所得のみで年末調整をし

た方
・所得税の確定申告をする方
・年金収入のみの方で収入が、**百四十八万円以下の方（但し、六十五才以上の方）**

○申告に持参するもの

- ・所得額算出に必要な資料
 - ・印鑑
 - ・給与所得の源泉徴収票、公的年金の源泉徴収票（ハガキ）、営業、農業、不動産などの収入額や販売額および必要経費など収支がわかる帳簿や領収書など（農業所得についても収支計算が原則です）
 - ・控除額算出に必要な資料、生命保険料、共済掛金などの支払証明書、社会保険料の領収書または支払額がわかる書類、障害者控除を受けられる方は、障害者手帳などの証明となるものまたは障害者控除対象者認定書（福祉事務所が発行）
 - ③ 医療費控除用の領収書や営業・農業などの所得がある方で、帳簿をつけていなかったり、整理されていない場合は、ほかの来場者に迷惑がかかりますので必ず整理してからおいでください。
- また、申告期間中は、職員が申告会場に出向くため、本庁・各支所では収入のない方や自分で申告書を作成された方のみの対応となりますのでご了承ください。

住宅借入金等特別税額控除の申告について

平成11年から平成18年末まで、または平成21年から平成25年末までの間に入居し、所得税の住宅ローン特別控除を受けている方で、所得税から控除しきれなかった金額がある場合は、翌年度の市・県民税において住宅ローン控除が適用されます。

計算方法

次の①と②のいずれか小さい額が、翌年度の市・県民税からの控除額となります。

- ① 前年分の所得税における 住宅ローン控除適用前の住宅ローン控除可能額 前年分の所得税額
- ② 前年分の所得税の課税総所得金額などの5%（限度額97,500円）マイナスの場合は0円です。

申告方法

- ・確定申告をされる方は、「住宅借入金等特別控除額」および「居住開始年月日」を必ず記載して、3月15日までに税務署へ提出してください。
 - ・確定申告されない方は、給与支払報告書（源泉徴収票）の記載内容の改正により、市への申告は不要となりました。「住宅借入金等特別控除可能額」および「居住開始年月日」を記載していないと税額控除の適用を受けられない場合がありますので、給与支払報告書（源泉徴収票）の記載内容を確認くださるようお願いいたします。
- （退職・山林所得がある場合など、これまでと同様に住宅借入金等特別税額控除申告書を毎年3月15日までに提出することもできます。）

所得税の 確定申告は税務署へ

平成二十一年分の確定申告が二月十五日（月）から税務署で始まります。

申告期限は三月十五日ですが期限間近になると大変混雑しますので、余裕を持って早目に申告してください。なお、還付申告は二月十五日（月）以前でも提出できますので早目に申告してください。

「お問い合わせ先」

| | | |
|------------|--------|-----------|
| ◇所得税など国税関係 | 伊集院税務署 | 273,254,3 |
| ◇市県民税関係 | 東市来支所 | 273,211,1 |
| 日置市役所 | 吹上支所 | 296,211,1 |
| 日吉支所 | | 273,211,1 |

公的年金だけの収入の方で確定申告が必要な方および還付を受けられる方を対象に、昨年引き続き下表のとおり相談会場を設けますので、必要書類をご持参の上、最寄りの会場で申告してください。

なお、地区割については班回覧などでお知らせします。

| 対象地域 | 日程 | 場所 |
|-------|---------------|----------------|
| 東市来地域 | 2/2(火)～2/3(水) | 東市来保健センター |
| 伊集院地域 | 2/8(月)～2/9(火) | 日置市中央公民館1階中ホール |
| 日吉地域 | 2/10(水) | 日吉中央公民館1階会議室 |
| 吹上地域 | 2/4(木)～2/5(金) | 伊作地区公民館 |

※相談時間は午前9時～12時、午後1時～午後4時です。
※各会場とも大変混雑しますので、時間には余裕を持っておいでください。

平成22年度市県民税申告相談日程表

(別表)

| 地域 | 月日 | 曜日 | 午前 | | 午後 | | 月日 | 曜日 | 午前 | | 午後 | | | |
|--------|----------------|----------------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------------|----------------------|-------------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------|---------------------|
| | | | 地域 | 場所(時間) | 地域 | 場所(時間) | | | 地域 | 場所(時間) | 地域 | 場所(時間) | | |
| 日吉地域 | 2月12日 | 金 | 二湯・山田 | 山田公民館(9:00～11:00) | 草見・笠ヶ野 鹿沙門 | 笠ヶ野公民館(13:30～15:30) | 2月23日 | 火 | 中央 | 湯田地区公民館(9:00～11:00) | 元湯・向湯田 | 湯田地区公民館(13:30～15:00) | | |
| | | | 日新 | 日新公民館(9:00～11:00) | 草原 | 草原公民館(13:30～15:30) | | | 桑木野 | 桑木野公民館(9:00～10:00) | 高塚東・高塚西 | 高塚公民館(13:30～16:00) | | |
| | | | 諏訪 | 諏訪公民館(9:00～11:00) | 柿之谷・八幡 | 八幡公民館(13:30～15:30) | | | 尾木場 | 尾木場公民館(10:15～11:00) | | | | |
| | 熊野・西郷 | 日吉中央公民館(1階会議室)(9:00～11:00) | 日置麓・帆之港 | 日吉中央公民館(13:30～15:30) | 郷戸 | 郷戸公民館(9:00～10:00) | | | | | | | | |
| | 2月15日 | 月 | 中区 | 中区公民館(9:00～11:00) | 南区 | 南区公民館(13:30～15:30) | | | 野下 | 野下公民館(10:20～11:30) | | | 上伊作田 元伊作田 下伊作田 | 中伊作田公民館(9:00～11:00) |
| | | | 北区 | 北区公民館(9:00～11:00) | 扇尾 | 扇尾公民館(13:30～15:30) | | | 駅前・堀内 | 湯田地区公民館(9:00～11:00) | 田之湯 | 湯田地区公民館(13:30～15:30) | 柿之迫 | 柿之迫公民館(13:30～15:00) |
| 坂元 | | | 伊作地区公民館(9:00～11:30) | 上中之里 | 伊作地区公民館(13:30～16:00) | 赤崎 | 赤崎公民館(9:00～11:00) | 鎌口 | 鎌口公民館(15:10～15:30) | 永山 | 永山公民館(15:40～16:40) | | | |
| 吹上地域 | 2月16日 | 火 | 東本町・西本町 | 伊作地区公民館(9:00～11:30) | 下中之里 | 伊作地区公民館(13:30～16:00) | 2月25日 | 木 | 藤上・藤下・杉之迫 | 鶴丸地区公民館(9:00～11:00) | 古市 城之町上 城之町 | 鶴丸地区公民館(13:30～15:30) | | |
| | | | 緑ヶ丘・窪田 | 伊作地区公民館(9:00～11:30) | ふもと・多宝寺・小牧 | 伊作地区公民館(13:30～16:00) | | | 美山上・美山下 | 美山公民館(9:00～11:00) | 坂之上下 | 坂之上下公民館(13:30～15:00) | | |
| | | | 宮坂・南宮内 | 伊作地区公民館(9:00～11:30) | 東宮内・西宮内 | 伊作地区公民館(13:30～16:00) | | | 中野・元養母 | 元養母公民館(9:00～11:00) | 上野東・上野西 | 上野西公民館(13:30～15:00) | | |
| | | | 亀原・花熟里 | 花熟里自治公民館(9:00～11:30) | 中津 | 伊作地区公民館(13:30～16:00) | | | 大平 | 大平公民館(9:00～10:00) | 皆田東・皆田西 | 皆田地区公民館(13:30～16:00) | | |
| | 2月17日 | 水 | 北湯之元 南湯之元 | 南湯之元公民館(9:00～11:30) | 小野浜 小野馬場 小野 | 小野馬場自治公民館(13:30～16:00) | 丸牧 | 丸牧公民館(10:15～11:15) | 荻 | 荻公民館(13:30～16:00) | | | | |
| | | | 芋野 | 芋野自治公民館(9:00～9:40) | 上田尻 | 上田尻自治公民館(13:10～14:30) | 鎌之原 | 鎌之原公民館(9:00～10:00) | | | | | | |
| | | | 下与倉 | 下与倉自治公民館(10:00～11:30) | 野首 | 野首自治公民館(14:40～16:00) | 立和名 | 立和名公民館(10:15～11:15) | | | | | | |
| | | | 藤元 | 藤元自治公民館(9:30～10:30) | 上与倉 | 上与倉自治公民館(13:10～14:30) | 北山・上床 | 北山公民館(9:00～11:30) | | | 梅木 | 梅木公民館(13:30～16:00) | | |
| | 2月18日 | 木 | 赤仁田 | 赤仁田自治公民館(10:50～11:40) | 田之尻 | 田之尻自治公民館(14:50～15:30) | 田代東・田代西 | 田代公民館(9:00～11:30) | 田代東・田代西 | 田代公民館(13:30～16:00) | | | | |
| | | | おろ口 | おろ口自治公民館(9:00～9:50) | 下田尻 | 中田尻自治公民館(13:30～16:00) | 下養母 | 下養母研修館(9:00～11:30) | 下養母 | 下養母研修館(13:30～16:00) | | | | |
| | | | 瀬谷 | 瀬谷自治公民館(10:00～10:50) | 中田尻 | 和田地区公民館(13:30～16:00) | 上方限 (池田・未永) | 上方限公民館(9:00～11:30) | 上方限(窪田) 四郎園 | 上方限公民館(13:30～16:00) | | | | |
| | | | 助代 | 助代自治公民館(11:00～11:40) | 上和田 | 和田地区公民館(13:30～16:00) | 下方限 | 下方限公民館(9:00～11:30) | 寺脇 | 寺脇公民館(13:30～15:00) | | | | |
| おろ岡 | | | 和田地区公民館(9:00～11:30) | 中和田 | 吹上地区公民館(13:30～16:00) | 大田上・大田中 | 大田中公民館(9:00～11:30) | 郡上 | 郡上公民館(13:30～15:00) | | | | | |
| 入来浜・今田 | | | 吹上地区公民館(9:00～11:30) | 入来 | 久木野々 | 久木野々公民館(15:30～16:30) | 向江町・中央通 銀天通・駅前 麓東・瀬戸内 | 伊集院地区公民館(9:00～11:30) | 天神馬場・上之馬場 元町・犬之馬場・出樋 城山・荒瀬・小城 | 伊集院地区公民館(13:30～16:00) | | | | |
| 2月19日 | | | 金 | 小永吉 | 小永吉自治公民館(9:00～10:00) | 浜田 | 浜田自治公民館(13:30～16:00) | 清藤 | 清藤公民館(9:00～11:30) | 中神殿 | 中神殿公民館(13:30～15:00) | | | |
| | | | | 原園・上草田 | 原園自治公民館(10:10～11:00) | | 新川原・川中 | 永吉地区公民館(13:30～16:00) | 郡下・平古・徳重東 | 日置市中央公民館(9:00～11:30) | 郡内・宮脇 立野・中福良 | 日置市中央公民館(13:30～16:00) | | |
| | 中草田・下草田 | 下草田自治公民館(9:00～11:30) | | 永吉中央 | 永吉5区公民館(9:00～11:30) | 妙円寺1区～4区 | | 妙円寺児童館(9:00～11:30) | 妙円寺5区～9区 | 妙円寺児童館(13:30～15:30) | | | | |
| | 松下・七呂 鍋谷・印口 | 永吉5区公民館(9:00～11:30) | | 坊野(坊野下) | 坊野地区公民館(9:00～11:30) | 坊野(山手) | 山手自治公民館(14:20～14:50) | 野田 | 野田公民館(9:00～11:30) | 古城 | 古城公民館(13:30～15:30) | | | |
| 2月22日 | 月 | 坊野(坊野上) | 坊野地区公民館(9:00～11:30) | 坊野(柱野) | 柱野自治公民館(15:10～15:30) | 朝日ヶ丘 | 朝日ヶ丘公民館(9:00～11:30) | 猪鹿倉 | 朝日ヶ丘公民館(13:30～15:30) | | | | | |
| | | 坊野(田代野) | 坊野自治公民館(9:00～10:00) | 今木場(今木場) | 今木場自治公民館(13:10～13:40) | 上神殿全区 | 上神殿公民館(9:00～11:30) | 飯牟礼上 飯牟礼中 | 飯牟礼上公民館(13:30～15:30) | | | | | |
| | | 今観龍(竜之瀬) | 竜之瀬自治公民館(9:00～10:00) | 日添 | 日添自治公民館(14:00～15:00) | 恋之原 | 恋之原公民館(9:00～11:30) | つづじヶ丘全区 | つづじヶ丘公民館(13:30～15:00) | | | | | |
| | | 平鹿倉 | 平鹿倉地区公民館(10:20～11:00) | 自治会長宅 (11:20～11:40) | 下土橋 | 下土橋公民館(9:00～11:30) | 上土橋 | 上土橋公民館(13:30～15:30) | 中川 | 中川公民館(9:00～11:30) | | | | |
| 2月22日 | 月 | 今観龍 (観音河内) | 今観龍自治公民館(11:20～11:40) | 下土橋 | 下土橋公民館(9:00～11:30) | 中川 | 中川公民館(9:00～11:30) | 麦生田西 麦生田東 | 麦生田中央公民館(9:00～11:30) | 麦生田中 麦生田下 | 麦生田中央公民館(13:30～15:30) | | | |

※詳細については、班回覧等でお知らせします。



2010年 世界農林業センサス

(平成22年2月1日実施)

農林業センサスは、わが国の農林業の生産構造や就業構造、農山村地域の実態を明らかにすることを目的に5年ごとに実施している大切な調査です。

農林業センサスには農林業の経営主に経営の現状をお聞きする「農林業経営体調査」と市区町村と農業集落の代表者など地域の实情に精通している方に農山村地域の現状をお聞きする「農山村地域調査」の2つの調査があります。

今回はこの2つの調査についてご説明します。

〔農林業経営体調査〕

どうやって調査するの？

農業や林業を行っている農家・林家や法人などを対象とした調査で、都道府県知事から任命された統計調査員が訪問し、調査対象となる条件を満たしているかお伺いします。

調査の対象となった場合は調査票をお渡しし、ご記入いただきます。

- ・世帯員の構成と就業状況
- ・農地、山林の所有と利用状況
- ・農林産物の生産販売の状況
- ・農業・林業の労働力
- ・農作業受託の状況 などを調査します。

こんなことを調べるの？

こんなことに利用されるの？

農林行政の企画・立案や中・長期的な国土利用計画や経済計画の策定、地方交付税の算出のための基礎資料として利用されます。



〔農山村地域調査〕

どうやって調査するの？

市区町村や農業集落の地域の状況に精通している方を対象とし、市区町村へは郵送など、農業集落の精通者の方には地方農政局長などから任命された統計調査員がお伺いして調査を行います。

- ・市区町村の総土地面積や森林面積
- ・市区町村の産地直売所の数
- ・農業集落内の耕地面積
- ・農業集落内の地域資源（農地、森林、水路など）の保全状況などを調査します。

こんなことを調べるの？

こんなことに利用されるの？

農林水産省が農林業の振興や農山村の活性化のためにやっている、さまざまな施策の策定や推進の基礎資料として利用されます。

農林業の現状を知り、未来へつなげるための大切な調査です。ご協力をお願いします。

農林業センサス調査についてもっと知りたい方は農林業センサスホームページをご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc/>

お問い合わせ先
企画課広報統計係
または各支所地域振興課自治振興係

★ プライバシーの保護について ★

調査は統計法に基づく基幹統計調査として実施します。この法律では調査内容を統計以外の目的に使用することが固く禁じられていますので、調査結果が税金の徴収に使われるようなことは一切ありません。

また調査員にも守秘義務がありますので、調査で知り得た情報が他人に漏れることはありませんし、調査票についても紛失・盗難に遭わないよう厳重に管理されます。

共生・協働の実践活動



温もりあふれる
共生・協働の地域づくり

歴史と地域産品の融合で

扇尾地区公民館「深固院祭り」の活動から地域には連続と受け継がれてきた歴史があり、地道に続けられる生産の活動があります。今回は、地域に伝わる「しんこ団子」を活かした扇尾地区公民館（日吉地域）が取り組んでいる「深固院祭り」をご紹介します。



二日かけて準備した地区の主要、しんこ団子

深固院跡をいかそう

扇尾地区には、伊集院島津家出身の石屋和尚が二三八六年、開山したといわれる深固院跡が残ります。

南北朝戦乱の世で、住民は度重なる飢饉に苦しんでいました。和尚は田んぼの落穂を拾い集め、粉をひいて餅をつき、焼いて食べさせたのが「深固団子（しんこだんご）」の始まりとされています。

石屋和尚を称え、地域を救った史跡を活かした振興策を平成五年、扇尾小学校区が一体となって取り組んだのが「深固院祭り」です。

すべてが地元産の信頼

今年度も十一月十五日、扇尾地区深固院ふれあい広場で開かれた祭り。

100⁺が地元産の米70⁺を使い、前日から女性部が手ごねした団子は八〇〇〇個。「地域で開発した秘伝の味」と胸を張る醤油ダレの焼けるにおいに誘われるように、団子の売り場には長い列ができました。伊集院や鹿兒島市松元と接する地域性からか、日吉以外から大勢が参加してい



▲高校生の若い力が会場を熱くしました

ます。

ステージでは、虚無僧踊りの奉納を始め、扇尾保育園の和太鼓や扇尾小学校の歌劇、婦人会の踊りまで、幅広い出演が矢継ぎ早に繰り広げられました。

20⁺の新米をはじめ、今朝採られたの野菜が居並ぶ抽選会では、参加者も出荷者もみんな笑顔。中には生産者から栽培や調理法を尋ねる人も。ここで採れたことへの信頼が垣間見えます。

地域資源の活用と交流で

扇尾地区はおよそ100世帯ほど。市内26地区公民館の中でも規模の小さい地区です。これまで地区内に五つあった自治会を統合し「扇尾自治会」にしました。また、むらづくり推進委員会に



▲竹製のおちよこで振る舞い焼酎を準備するの役割のひとつ

より地域の基幹産業である農業を展開しています。会場入口のアーチには「和をもってよみがえる扇尾」の文字。地区公民館であり、自治会であり、むらづくり推進委員会でもある「扇尾」が、実行委員会を組織し、他の地区や市など、関係機関と連携、協力しながら開催されるのが深固院祭りです。「この祭りが開かれるうちは大丈夫」と上田平館長。年々来場者が増えて、駐車場の対応が課題といううれしい悲鳴も。足元の地域資源を見直すことから始まった深固院祭りは、扇尾地区にとって、交流という手段で過疎、高齢化に対応する取り組みです。地域に足りないものを外から補うのも協働です。

秋の叙勲



県政の発展に貢献

原口 忠雄さん(70歳)
原口さんは、昭和三十八年に鹿児島県に奉職以来、平成十一年に退職されるまで、三十六年もの間、県政の発展に貢献されました。
その間、土木部参事として鹿児島県建設技術センター理事長などの要職を歴任し、県民の安全で快適な社会基盤の整備に尽力されるなどの功労が認められ、瑞宝小綬章を受章されました。

鉄道の安全輸送などに貢献

福田 香さん(81歳)
福田さんは、国鉄職員として昭和二十年から鉄道の最大の使命である安全輸送に、三十九年間尽力されました。
また、退職後は十年以上にわたり通学児童の交通安全指導員や地域の世話役として高齢者の健康づくり推進や子ども会育成に努めるなどの功労が認められ、瑞宝単光章を受章されました。



女性の視点から地域づくりを訴える

吹上地域の市議会議員と語る会
吹上地域の市議会議員と語る会が十一月二十日、吹上中央公民館で開催されました。
この会は吹上地域婦人連絡協議会と各種女性団体連絡協議会の主催で行われたものです。
語る会には、約五十人が参加。医療費削減、少子高齢化対策、農業政策などについて活発な意見が出されました。
これに対し議員は、日ごろの活動を通して地域の課題など丁寧に答え、予定していた時間を大幅に経過するほど熱心な意見交換が行われました。
この会を通して参加者らは「地域内の現状など小さな疑問にも



熱心に対応してくれた」「市政の一端を垣間見ることができた」と充実した様子でした。

河川愛護運動で表彰

麓下自治会(東市来)
平成二十一年度河川愛護運動の優良団体に麓下自治会(永田鐵山会長)が選ばれ十一月二十六日、県知事表彰の伝達式が行われました。
麓下自治会は、長年にわたり、地域内の河川の草払いや清掃作業を共同で実施するなど、河川愛護に積極的に努めています。



長年の功労が認められ、二〇〇九秋の叙勲で四人の方が受章されました。
「ご功労、ご功績に対し、心から敬意を表し、晴れの受章をお喜びいたします。」

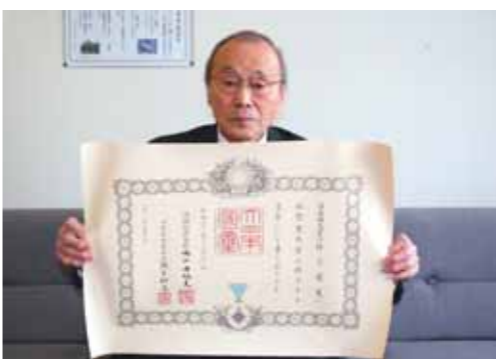


地方自治の発展に貢献

下茂 孝一さん(70歳)
下茂さんは、昭和三十三年に旧東市来町に奉職以来、平成七年までの三十七年もの間、地方自治の発展に貢献されました。
また、平成七年四月から平成十七年四月まで三期十年間、旧東市来町長を務め、卓越した識見と指導力により町政の円滑に努めるなどの功労が認められ、旭日双光章を受章されました。

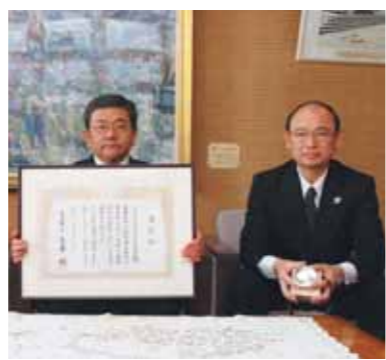
文部行政事務に尽力

竹下 寛美さん(77歳)
竹下さんは、昭和三十一年に鹿児島大学会計課をかわきりに佐賀医科大学総務部長などを歴任しました。
また、平成十二年から四年七カ月間、教育委員を務めるなど、長年にわたり文部行政事務に従事され尽力されたことなどの功労が認められ、瑞宝双光章を受章されました。



技能検定制度の普及に貢献 厚生労働大臣賞を受賞

パナソニックセミコンダクター オプトデバイス(株)
円滑な実施に積極的に協力し、技能検定制度の普及発展に多大な貢献をしています。
パナソニックセミコンダクター オプトデバイス(株) (伊集院)が技能検定制度優良事業所として、平成二十一年度職業能力開発関係厚生労働大臣賞を受賞し十二月二日、宮路市長を表敬訪問しました。
同社は、人材育成の一環として、長年にわたり機械保全や半導体製品製造職種など多数の国家技能検定制度において、受験生の確保や検定委員の派遣、また、試験会場の提供など検定制度の



北朝鮮拉致解明へ情報提供を呼び掛け！

北朝鮮人権侵害問題啓発週間
北朝鮮人権侵害問題啓発週間に伴う広報活動が十二月十日、江口蓬萊館で行われました。
活動は、鹿児島県警、沿岸防犯協力会、拉致被害者家族支援者らが江口蓬萊館の買い物客らにチラシを配布、吹上浜におけるアベック拉致容疑事案への情報提供のほか、沿岸防犯を呼び掛けました。
私たち一人ひとりが、もっと北朝鮮の人権侵害に関心をもち、この問題の早期解決を目指しましょう。

現代の名工

平成二十一年度卓越した技能者の厚生労働大臣表彰「現代の名工」に有村則男さん(吹上町今田)が選ばれました。



自動車板金工 有村 則男さん

県内の自動車会社で八年間勤務し、板金技術などを身につけ昭和四十八年に独立、現在(有)マイカーボデー有村を経営。技能者育成などに貢献しています。
有村さんは「自動車板金とは、復元作業であり、形があつて作り上げるものではない。壊れた部分を作り上げていく技術はなかなか評価されなかった復元が『もの作り』と評価されたのが今回の受賞につながったと思う」また「今後、この復元技術は『もの作り』のスタートと考え、技術の伝承や若い技術者を育てていきたい」と話しました。

ルールは順守 マナーは実践

交通安全キャンペーン
「年末年始マナーアップで事故防止」をスローガンに、交通事故防止運動が十二月十日、Aコープ伊作店とタイハイ吹上店で行われました。
この活動は、毎年この時期に吹上地域交通安全母の会が取り組んでいるもの。
当日はあいにくの雨模様でしたが「高齢者の交通事故を防止しましょう」「飲酒運転は絶対にやめましょう」と買い物客に呼び掛け、チラシを配布しました。
同会は、婦人連絡協議会を中心とした各種女性団体で構成され、交通安全キャンペーンや通学路での街頭指導など、交通安全活動を精力的に行っています。



科学の面白さ、不思議体験に感激

青少年のための科学の祭典



青少年のための科学の祭典日置市大会が十二月五日、中央公民館で開催され、市内外から親子連れなど七百五十人を超える人が訪れました。会場には、学校の先生が中心となって二十四の実験ブースが準備され、参加者は科学の不思議さや面白さを体験しました。マイナス一九〇度の液体窒素を使った実験では凍ったバナナでくぎを打ったり、果物で電気を作り、おもちゃを動かしたりするなどいろいろな実験をする

子どもたちが読書に親しむ環境づくり

読み聞かせ活動 鶴丸小(東市来)

鶴丸小では、学校独自のスクールサポートボランティア制度を四年前から立ち上げ、地域と一緒に学習活動支援や読書活動の推進に努めています。その活動の一つとして、毎月一度テーマを決めて地域ボランティアグループによる読み聞かせ活動を行っており、十二月は人権をテーマに読み聞かせが行われました。児童は全員集中して内容に耳を傾け、言葉では伝わりにくい人権に、本を通じて心で感じ取

っている様子でした。ボランティアで参加した永山暁子さん、寺園直美さん、萩原友子さんの三人は「紹介した本を手にとれるときは本当に嬉しい」「子どもたちにもっといい本を届けたい」「本には、たくさんメッセージが込められている。色んな本を読んで温かい心をはぐくんではほしい」と話しました。このような学校と地域の読書への取り組みが評価され、鶴丸小は平成二十一年度読書活動優



秀実践校として表彰されています。



秀実践校として表彰されています。参加した子どもたちは「自分で作った入浴剤でお風呂に入るのが楽しみだ」「綿あめができる仕組みが分かった」などと話し、たつぷりと科学の祭典を楽しんだ様子でした。

駅の利用者を笑顔にする清掃ボランティア

鉄道OB会東市来分会



鉄道OB会東市来分会(南一秀会長代理、会員七十人)が十五日、JR東市来駅と湯之元駅で清掃ボランティア活動を行いました。この活動は、駅を利用する方が年末年始を少しでも気持ちよく利用してもらいたいと約二十年前から続けているもので、冷たい北風の吹く中、十四人が参加し両駅周辺のゴミ拾いや草払いを行いました。また、この日は、会員の孫の小学生も参加、みんなに元気を与えてくれました。

母子保健の推進向上に大きく貢献し表彰

健やか親子21全国大会

日置市母子保健推進員(有村ツヨ子代表)が十一月十一日、(社)母子保健推進会議会長表彰を受賞しました。同団体は、昭和五十年から母子保健推進活動を行っており、現在は「子ども子育て応援隊」も兼ねて、育児経験のある三十歳代から七十歳代までの女性が活躍しています。また、川崎リヨ子さん(吹上)も同会長表彰を受賞しました。川崎さんは、昭和五十年から三十五周年にわたり、母子保健



▲川崎リヨ子さん ▲有村ツヨ子代表

全国果樹研究連合 会長賞受賞

第五十五回全国果樹研究大会が十一月十日、鹿児島市で開催され、片平勇さん(東市来)が全国果樹研究連合会長賞を受賞されました。

今回の受賞は、長年にわたり日置地区や県で果樹部会長を努め、果樹部会組織活動の活性化と産地の特徴が發揮できる品目、作型を提案するなど、果樹産地の基礎づくりに尽力されたことが高く評価されたものです。片平さんは「この受賞を機に一層の精進をして、果樹振興に貢献したい」と話しました。現在は、後継者夫婦とともに、ハウスみかん、加温デコポン、など果樹百八十六種と水稲百種を栽培する傍ら本市農業委員会会長を務め、農家の経営改善や農地行政に尽力されています。



果樹振興に尽力

学校、PTA、地域の連携の大切さを学ぶ

県PTA活動研究委嘱公開



「子どもたちに豊かな心と社会の変化に対応できる力をはぐくむPTA活動はどうかあればよいか」を研究主題に、県PTA活動研究委嘱公開が十一月五日、東市来文化交流センターで開催され、日置地区内から五百人を超える参加がありました。

初めに、小・中学校ごとに分科会を行い、伊作田小、湯田小、東市来中PTAでそれぞれ取り組んだ研究発表がありました。どの学校も、特色ある活動で親子のふれあいを深める活動としており、中でもノーテレビ、ノーゲームデーや基本的生活習慣の育成や食育などの問題に対



▲中学校分科会の様子



▲三浦清一郎さんの講演

して、活発な意見や質疑が交わされました。

また「風の便り」編集長の三浦清一郎さんの「人間の生きる力とは何か、どう育てるか?」と題しての講演では「子どもは、保護しなければ生きていけない存在だが、行き過ぎた保護では弊害が生じることになる」と、子育てのあり方について考えさせられる機会となりました。

読書活動の推進に貢献し表彰

図書館友の会

鹿児島県図書館大会が十一月十一日、鹿児島市で開催され「図書館友の会」(有馬求代表)が優良読書グループとして表彰されました。同会は、平成九年に読書の普及活動の目的として結成され、毎月一回例会を開催、読んだ本の紹介を同会の情報紙「この本はいいが」に掲載し、市内図書館をはじめ小、中学校などに配布して読書の普及に努めてきました。



るよう読書案内の充実を図っていきなさい」と話しました。

還暦同窓会で母校に寄付

伊作中学校還暦同窓会



昭和四十年伊作中学校卒業生の還暦同窓会が十一月一日に開催され、会費の一部を母校に寄付しようとして十一月二十六日、同会会長の有村則男さんと実行委員の上村静子さんが母校を訪れました。

代表の二人が「学校図書購入などに使ってください」と寄付金を手渡すと、有島愛郎校長は「今回の行為に感謝し、生徒たちのために有効に使いたい」と話しました。



第二十七回いじゅういん梅マラソンジョギング大会が十二月十三日、伊集院総合運動公園陸上競技場を中心としたコースで開催され、過去最高の三千二百六十人もランナーが参加しました。

参加者の中には、親子で手を取り合って走る姿や野球やサッカーのユニホームで走る姿なども見られ、小学生から大人までそれぞれの体力に合わせて走り、気軽にマラソンを楽しみました。

また、昨年に続き「DJポッキー」さんがゲストランナーとして



▲ランナーへのドリンクサービス



▲スタート前のDJポッキー



して5キロコースに参加。マラソン終了後は、抽選会の進行などで大会を盛り上げていただきました。

過去最高の3260人がさわやかに快走

いじゅういん梅マラソンジョギング大会



▲もちまき(田の神祭り・尾木場)



▲マス釣り大会(郷戸)

第八回高山ふるさと秋まつりが十一月二十九日、高山地区で開催されました。

この秋まつりは、過疎、高齢化などの課題に直面している同地区の活性化を目的に、豊かな自然や文化、歴史を生かし、都市と農村とが触れ合うことのできる体験型の祭りとして始まりました。

当日は天気にも恵まれ、郷戸(ごと)では、地区内に流れる八房川での溪流マス釣り大会、尾木場(おこば)では、紅葉の美しい森林や棚田のめだかを観賞して巡る里山散策、野下(のした)、桑木野(くわきの)では、野山に自生したかずらなどを使った手芸体験など、地域ごとに趣向を凝らしたさまざまな体験プログラムが行われました。

また、メイン会場の高山地区交流センターでは、もちつき大会やステージショー、地元農産物の販売なども行われ、市内外から訪れた大勢の人で盛り上がり、晩秋の高山地区が活気に溢れた一日となりました。

豊かな自然の中で体験型交流を満喫

高山ふるさと秋まつり



▲ステージショー(高山地区交流センター)



▲手芸体験(桑木野)

▲かずら工芸(野下)



まるごと伊集院フェスティバルが十二月十二日と十三日の二日間伊集院総合運動公園で行われました。

このイベントは、農業や商工業など各産業にかかわる人や、まちづくり団体などが一堂に集まり地域の魅力をPRしようとして始まったもので今年で十五回目。会場には約五十店が軒を連ね、新鮮な野菜や加工食品、飲食コーナーなど特産品がずらりと並び、一人に振る舞われる恒例の伊集院鍋も大盛況でした。

また、ステージでは歌やダンス、郷土芸能などさまざまな出し物が披露されました。

二日間とも、市内外から大勢

食べて、飲んで、遊んで、伊集院をまるごと楽しんで！

まるごと伊集院フェスティバル



の家族連れなどが訪れ、店を見て回って品定めをしたり、おいしい食事に舌鼓を打ったりと、地域色豊かなイベントを心行くまで楽しみました。



▲大盛況の伊集院鍋



▲大勢のお客さんにぎわいました

趣向を凝らしたイベントに多くの人が出

吉利中区祭り



村づくりの一環として毎年行われている吉利中区祭りが十二月六日、吉利中区集落センターで開催されました。

会場は、中区名物「森護川だんご」やつきたてのもち、地元で生産された新鮮な野菜などを買い求める人で大にぎわい。特設ステージでは、歌やダンス、吉利保育園児による和太鼓などが披露され、祭りを盛り上げました。

また、特別企画として「昔の吉利写真展」を開催。吉利地区で撮影された昔の家族写真や風景写真などが展示され、訪れた人は昔を懐かしむように見入っていました。



▲地元で生産された新鮮な野菜の即売会



▲吉利保育園児による和太鼓演奏



▲昔の吉利写真展に見入る観客

「まるごと伊集院フェスティバル」で募金活動



まるごと伊集院フェスティバルで募金活動が行われ、二日間で七万三千五百円の善意が寄せられました。

寄せられた募金は十二月二十二日、末永義弘実行委員長から「福祉に役立ててください」と共同募金会伊集院分会長の田淵川庄次郎さんへ手渡され、歳末たすけあい募金に寄付されました。

みんなで育てた恵みを味わう収穫祭

住吉小学校収穫祭(日吉)



五・六年生を中心に、もち米の田植え、稲刈り、脱穀など、地域の方の指導を受けながら収穫したもち米を使用して十二月十八日、収穫祭が行われました。この日は、日ごろお世話になっている地域の皆さんを招いて、子どもたちがもちをつき、きな粉やあんこのもちを作って収穫のお祝いをしました。つきたてのものは、とってもおいしいと大好評。何回もおかわりをする児童もいました。



また、五・六年生から地域の皆さんにお礼のことはや縦笛演奏が贈られ、もち米づくりの指導をしていただいた山口生之さんには感謝状が贈呈されました。最後はみんなで歌をうたい、楽しく交流を深めました。

甘くておいしいイチゴをどうぞ

東市来イチゴ収穫祭



▲おいしそうにイチゴをほおぼる園児たち

東市来いちご部会のイチゴ収穫祭が十一月三十日、谷口正巳さんの農園で行われました。部会関係者のテープカットの後、収穫祭に参加した伊作田保

育園児十二人がイチゴ摘みを体験。甘酸っぱい香り漂うビニールハウスで摘み取った、赤く大きく実ったイチゴを次々とほおぼり「甘いね」「おいしいね」と声を弾ませました。谷口さんは「今年は部会員各自の徹底した育苗管理により炭疽(たんそ)病の被害も少なく、理想的な苗を十分確保することができた。ぜひ、大きくて甘いイチゴを味わってほしい」と話しました。



片平勇作さん(東市来)のハウスで十一月二十四日、加温デ

今年も大将季(だいまさき)をよろしく

デコポンはさみ入れ

コポンのはさみ入れ式がありました。今回、はさみ入れされたのは、「大将季(だいまさき)」という品種、特性として果皮や果肉色が濃く、市場でも高い評価を受けています。片平さんは「苗付けから三年目の集大成を迎えた。デコポンは今後開けていく分野。これからデコボン作りを始める人の道筋となるようこれからも頑張りたい」と力強く話しました。今が旬のデコポンを皆さんもぜひ味わって!

農山漁村女性活動功労者表彰を受賞

農山漁村の地域活性化に貢献



や女性経営士の育成にも積極的に取り組んでいます。

農山漁村パートナースhip推進研修会が十一月二十七日、県民交流センターで開催され、迫千穂子さん(日吉)が、農業者の労働改善や家族経営協定を広く普及させ、魅力ある農業経営の確立を推進したとして、農山漁村女性活動功労者表彰を受賞されました。迫さんは、日置市生活研究グループ連絡協議会日吉支部長として、男女共同参画社会の推進

温水プールを使って イチ・ニ、イチ・ニ

B&Gアクアリズム体験



B & Gアクアリズム体験が十一月十一日、B & G東市来海洋センターで行われ、ゆのものと保育所の園児十八人が参加しました。これは、プールでの水遊びを取り入れたリズムカルな運動を通して、子どもの健全な成長を促し楽しみながら自然と泳げるようになることを目的としたものです。体験は、水が苦手な園児もいるため、いきなりプールに入らずに音楽体操やジャンケンゲーム



ムなどで水に入ることへの緊張をほぐすことから始まりました。その後、小プールでの水遊びや大プールでのビート板水泳に取り組みました。体験した園児全員から「楽しかった」という声が上がリ、すっかりプールが大好きになった一時間となりました。

市消防本部チームが九州大会制覇!

消防駅伝 in 福岡

消防駅伝 in 福岡(九州地区消防駅伝大会)が十一月二十一日、福岡市で行われ、市消防本部チームが優勝を飾りました。大会には、九州各県から七十二チームが出場。国営海の中道海浜公園の周回コース5区間で行われました。また、二十八日に南さつま市で行われた県下消防職員駅伝大会でも消防本部チームが優勝しました。

の1区篠原正大選手が好位置でタスキをつなぎ、二区のベテラン小園勇作選手がトップに立つと、3区徳重祐児選手、4区中渡瀬裕樹選手が後続を引き離し、アンカー有馬拓美選手が区間賞の走りゴールしました。柿内和浩監督は「市民の皆さんの生命財産を守るための体力向上に努めるとともに、二年以内に全国消防本部対抗駅伝大会の優勝を目指したい」と今後の目標を話しました。



伝統の奉納相撲に大歓声

妙見神社相撲大会



妙見神社相撲大会が十一月二十九日、同神社境内で行われました。

中之里地区一体となって実施するこの伝統の相撲大会は、同神社の奉納行事として行われており、今年で十八回目。大会は、白いまわしを締めた子どもたちが熱戦を繰り広げ、会場に詰め掛けた観衆から大きな声援が送られました。高校生の部では、鹿児島市内の強豪校の参加もあり、迫力に満ちた取組が展開されました。また、婦人部が中心となって振る舞った豚汁とおにぎりに、参加者や観客からは舌鼓を打っていました。

陸上競技大会で見事入賞

チエスト伊集院陸上スポーツ少年団

十一月七日にKKK小学生陸上フェスタ2009が、同月二十八日に鹿児島レディース陸上競技大会が県立鴨池陸上競技場で行われ、両大会でコミュニティスポーツクラブチエスト伊集院陸上スポーツ少年団の選手が見事入賞、十二月三日市役所を訪れ、宮路市長に好成績を報告しました。市長は「来年も入賞目指してがんばって」と激励。



キャプテンの今田聖奈さん(鶴丸小六年)は「これからも記録更新を目指して一生懸命練習します」と力強く話しました。

原口 奥 田中 中本 留盛 (出生児)
 俣歩 海翔 麗南 六彌 潤海 (保護者)
 哲男 裕介 剛志 政伯 慈文 (自治会)

東市来地域

北嶋 宮崎 柴山 田之畑 緒方 眞壁 増田 大原 道岡 東 黒岩 中馬 川上 岩切 木下 (出生児)
 大地 美莉 湖 蒼 虹 雅 大 士 凛 雅人 龍聖 愛華 将大 幸弥 (保護者)
 忠央 亮 直樹 武 大地 剛 優志 昇 大介 雄 了 友大 成人 英昭 (自治会)

堀 田代 稲森 瀬戸山 (故人)
 由美子 重雄 イト 重雄 ヒロ子 郡上 (享年)
 猪鹿倉 上之馬場 猪鹿倉 猪鹿倉 (自治会)

伊集院地域

堀 田代 稲森 瀬戸山 (故人)
 由美子 重雄 イト 重雄 ヒロ子 郡上 (享年)
 猪鹿倉 上之馬場 猪鹿倉 猪鹿倉 (自治会)

吹上地域

常法 山口 櫻井 坊野 春崎 井前 小永 大野 山下 大迫 (故人)
 常美 康男 ナツ 正明 政男 梓 憲幸 耕一 晴実 ミサ (享年)
 浜田 坊野 小牧 永吉 小牧 永吉 小牧 永吉 小牧 永吉 (自治会)

日吉地域

原口 岩元 榮福 坂口 若松 漆島 徳満 鳥井 田中 (出生児)
 優心 律成 心音 松里 島 満 井口 琉翔 (保護者)
 真二 淳一 圭 雅人 直樹 久志 真治 正明 健太 (自治会)

東市来地域

山下 野元 石川 福留 宮永 島田 奥蘭 (故人)
 利光 國義 掬彦 光雄 由成 勲 賢治 (享年)
 宮田 下養母 美山下 高塚東 中央 郷戸 上伊作田 (自治会)

内 吉村 中島 前村 坂口 西郷 中原 堀 (故人)
 勝徳 キクエ ミ子 サト 義雄 庄市 新吉 由美子 (享年)
 猪鹿倉 上之馬場 猪鹿倉 猪鹿倉 (自治会)

大迫 山下 大野 小永 井前 春崎 坊野 大野 山下 大迫 (故人)
 晴実 ミサ 耕一 憲幸 梓 政男 正明 政男 正明 政男 (享年)
 南宮内 小牧 今田 小永 小永 小永 小永 小永 小永 (自治会)

| 身体障害者相談員 | | |
|----------|----------|----------|
| 地域 | 氏名 | 連絡先 |
| 伊集院 | 佐藤 彰矩 | 273-0111 |
| | 中玉利忠志 | 273-9339 |
| | 松尾 利博 | 273-3533 |
| 東市来 | 浅井 良一 | 274-0310 |
| | 北山 廣幸 | 274-5609 |
| 日吉 | 山崎 隆三 | 292-3240 |
| 吹上 | 梅木 高夫 | 299-3176 |
| | 下園 忠 | 296-4432 |
| 知的障害者相談員 | | |
| 氏名 | 連絡先 | |
| 姥 美穂子 | 272-4755 | |
| 加藤ムツ子 | 292-4089 | |

この制度は平成十二年から県
 障害者等相談支援事業所(日置
 市内五事業所)との連携を図る
 ことにより、障害者の相談支
 援体制がより一層強化するとい
 うことで、今年度から市の事業
 として実施されるものです。
 生活上のことや障害福祉サ
 ビスなどでお困りのことがござ
 いましたら、障害者相談員また
 は障害者等相談支援事業所まで
 お気軽に相談ください。

| 障害者等相談支援事業所 | |
|---------------------------------|----------|
| 事業名 | 連絡先 |
| 伊集院地域相談支援事業所 (太陽の里) | 273-3211 |
| 東市来地域相談支援事業所 (ふるさと学園内) | 274-2061 |
| 日吉地域相談支援事業所 (障害者支援センターうめの里内) | 246-8177 |
| 吹上地域相談支援事業所 (吹上学園内) | 296-2308 |
| 精神障害者相談支援事業所 (向陽ホーム内) | 273-3767 |



このコーナーに掲載を希望
 されない方は手続きのとき
 に、お申し出ください。

おめでとう
 12月受付分(敬称略)

伊集院地域

木下 幸弥 (出生児)
 岩切まりな 英昭 (保護者)
 妙田寺三区 (自治会)

吹上地域

鳥井口 玲央 (出生児)
 徳満 柚希 (保護者)
 緑ヶ丘 (自治会)

日吉地域

田中 琉翔 (出生児)
 健太 (保護者)
 日置麓 (自治会)

東市来地域

山下 利光 (故人)
 宮田 下養母 (享年)
 美山下 高塚東 中央 郷戸 上伊作田 (自治会)

身体障害者・知的障害者相談員と相談支援事業所の
 連携により支援体制が強化



みんなでひろげよう!「元気な市民づくり運動」
 “いくつになっても 気持ちはハタチ!”
 ~今から始める介護予防~



年齢を重ね「老化は仕方ないこと…」と考えていま
 せんか?
 心身の機能を低下させてしまう原因の多くには「も
 う年だから…」「おっくうだから」と身の回りのこと
 や家事、また、外出をしなくなることがあります。
 このような生活は、筋力や意欲を低下させ、やがて
 認知症や寝たきりの状態につながります!(生活不活
 発病)

【介護認定率】(※65歳以上の方のうち、介護認定を受けている方の割合)

| H20.4月 | H20.10月 | H21.4月 | H21.10月 |
|--------|---------|--------|---------|
| 18.78% | 19.09% | 19.29% | 19.70% |

年々増加傾向にあり、高齢者(65歳以上)のうち約2割の方が
 介護認定を受けています。(平成20年度)

介護予防を始めたい方必見☆

月2回(おおよそ第2・4木曜日)
 実施しています。
 平成21年2月から始まり、参加者は
 まだ少数ですが、みんな和気あいあい、
 楽しみながら運動をしています。

“日置市介護予防教室”をご案内します!!

この教室は、運動を中心とした介護予防教室です。伊集院・東市来の方
 は市中央公民館、日吉・吹上地域の方は各保健センターで実施しています。
 運動指導士が家でも続けられる運動を丁寧に伝授致します!



高齢期でも、鍛えることで筋力は
 確実に向上します!!



～運動後の茶話会にて～
 「わたしは足の手術をしてから運動は出来ないと言っていたけど、ここならゆっくりペ
 ースの体操なので、安心して続けられます!」「ここに来て明るくなったんですよ!!」とのこ
 と。皆さんの笑顔がとても印象的でした!!



寝たきりになら
 んごっせん!!
 自分のためやっ
 でなあ～
 みんなと話しが
 できることが
 一番うれしい!!

～そのほかの運動教室～ (場所)
 伊集院地域…健康体操(市中央公民館)、健康スマイル・ハンサム教室(市中央公民館)、貯筋講座(ゆすいん)
 東市来地域…健康お楽しみクラブ(B&G海洋センター)、吹上地域…きばいもんそ教室(吹上保健センター ほか)
 ※ 興味のある方は市役所健康保険課健康増進係までお問い合わせください!

- Q. どうすれば介護予防ができるの? ~6つのポイント~
1. 腰を重点的に鍛え筋力をつけましょう!
 2. 健康で自立した生活の基本は食べること!
 “食べること”を楽しみましょう!
 3. 口の手入れ・口腔の体操を毎日の習慣に!
 健口作りも忘れずに!
 4. 趣味や好きなことを見つけましょう!
 “閉じこもり予防”をしましょう。
 5. 生活習慣の改善で、認知症を予防しましょう!
 6. 「うつ」は誰でもかかりうる病気。
 うつ予防をしましょう!

☆リボンシリーズ☆ 1月のリボンは・・・パープルリボンです
 パープルリボンは「女性に対する暴力根絶運動」のシンボルです。
 この活動は、1994年アメリカで発祥し、個人間の暴力や虐待の防止と啓発を目的として始まりました。
 現在では、40カ国以上に広がり、国際的なネットワークへと発展しています。

ギャラリー 私の作品展
『貝殻細工』

ありむら かすこ
有村 和子さん(76歳) [吹上町今田]

公民館講座がきっかけで始めた貝殻細工は今年で18年目になります。「貝殻は、近くの海岸で集めた物を使ったり、赤色や黄色など鮮やかな色の貝殻を探しに、薩摩川内市や長島町の海岸まで行ったりすることもあります」また「集めた貝殻を色や形ごとに分け、これから何をしようかと考えるのも楽しいです」と笑顔を見せます。「以前は、大きな作品を作っていました、今は小物をたくさん作って、家に飾ったり友達にプレゼントしたり、楽しみながら作っています」と有村さん。「これからも、ゆっくりとした時間の中で、貝殻を持つ自然の美しさを楽しんでいきたいです」







ウォッチまちの文化財 55
つじどうばる
辻堂原遺跡(吹上地域)

平成21年の5月から7月にかけて、吹上中学校の敷地内で発掘調査が行われました。吹上中を含む一帯は弥生時代後期から古墳時代(3世紀~6世紀前半)の大集落辻堂原遺跡で、その一部が調査されました。

辻堂原遺跡は昭和51年に吹上中学校建設に伴う発掘調査が行われ、107軒の住居跡が発見されました。平成21年の調査では、600平方メートルの範囲から大型の住居を含む30軒ほどの住居跡が見つかっています。発掘されたのは巨大な集落の一部で、集落はさらに広がるものと予測されます。これほどたくさんの住居跡が密集して発見される例は少なく、辻堂原遺跡が薩摩半島西海岸の中心的な集落だったと考えられます。

吹上歴史民俗資料館には、辻堂原遺跡で発見された大量の土器の一部や、稲作農業を行っていたことを示す炭化米、発見された住居跡の写真などが展示されています。昭和51年の調査の資料は、常設展示されています。平成21年の資料はごく一部ですが今年の3月末まで臨時のコーナーを設けて展示しています。

Access
吹上支所から徒歩1分

平成21年度発掘調査展示コーナー



わたしの夢
鶴丸小学校 六年 櫻井 里菜さん

わたしの将来の夢は、通訳の仕事です。通訳の理由は、よくニュースで通訳している人を見て「かっこいいな」「外国の人と話ができるっていいな」と思っていて、小さいころから英語を習っています。そして、英単語を覚えたり、会話をしたりすることが大好きです。家でも、毎日母と一緒に英語の練習をしたり、英語で会話を楽しんだりしています。学校でも毎週楽しみにしています。それは

英語の時間です。今年から小学校でも英語が毎週一時間ずつ行われるようになり、友達と会話をしたり、ゲームをしたりすることができて、とにかくわたしの時間は、とても楽しい時間です。ですから、わたしは今こんなに大好きな英語を生かした通訳の仕事がしてみたいと思っています。これからも、もっと努力を重ねて、いつか通訳として世界のさまざまな国の人たちとコミュニケーションをとっていきたくて願っています。

いきいき
シリーズ56
人
日置に生きる

信頼される肉用牛子牛生産農家を目指したい

「初めて自分で人工授精した牛から子牛が生まれ、その牛を市場に出荷したときは感動してうれしかったです」と話す今村さん。幼いころから肉用牛繁殖農家の父親の姿を見て育ち「将来は地元に残って農業がしたい」と県立農業大学校を卒業後、畜産農家として就職、現在、親牛三十六頭と子牛二十一頭を飼育しています。

毎日午前六時すぎに起床すると牛舎に駆け付け、飼育する牛に優しく接しながら敷きわらを取り換えたり、餌を与えたりする作業に黙々と励んでいます。

また、農大時代に家畜人工授精師の資格を取得。畜産業の傍ら、市内外の畜産農家で人工授精にも取り組み、取材したこの日も、羽島(いちき串木野市)から帰ってきたところでした。

「農業は、天候に左右されやすく牧草の収穫時期に雨が予想される時などは、夜中の二時ごろまで作業することもあります、子どもたちからいつも身近にいた牛が好きで苦勞に感じたことはありません」と笑顔を見せます。

所属する県農業青年クラブでは、昨年の五月まで副会長を務め、農業全般についての情報交換や地域の農業を盛り上げようと鹿児島市の大型商業施設で自分たちの作った農産物即売会などのイベントも実施しました。

「生き物が相手だけに大変な面もありますが、やりがいのある仕事です。将来的には、親牛を五十頭まで増やし、肥育農家から信頼され、安心して子牛を買ってもらえるような生産農家になりたいです」



いまむら ゆうき
今村 優貴さん[26歳]
東市来町養母(荻自治会)
●畜産農家
●鹿児島県青年農業士

わんぱく直送便

元気のあるお子さんの写真を募集しています。

市内在住の6歳以下のお子さん
①氏名②生年月日③保護者氏名④お子さんの近況(お子さんへのコメント)
⑤広報へのご意見⑥連絡先を添えて、市役所総務課企画課(住所は未だまでお送りください。)

鳩野 仁麗くん(9カ月)
父 浩志郎さん 母 裕子さん (日吉町吉利)
■おかあさんから
自然の中でのびのびと元気に素直に育ってね。

大瀧 莉子ちゃん(5才)
父 哲宏さん 母 真奈美さん (日吉町日置)
■おとうさん・おかあさんから
元気にのびのびと育ってね。いつまでも仲良しでいてください。



鹿児島県日置市

市の人口 (住民基本台帳)

| | |
|----------------|--------------|
| 総人口 | 51,928人 (27) |
| 男 | 24,326人 (1) |
| 女 | 27,602人 (26) |
| 世帯数 | 22,491 (7) |
| 1月1日現在 ()は前月比 | |
| 東市来地域 | 12,807人 |
| 伊集院地域 | 24,492人 |
| 日吉地域 | 5,512人 |
| 吹上地域 | 9,117人 |

市の面積 253.06km²

今月の表紙



「師走の伊集院を元気いっぱい力走」

いじゅういん梅マラソンジョギング大会が師走の伊集院で行われ、参加者は、記録に挑戦したり、思い思いのペースで走ったりとそれぞれマイペースでさわやかな汗を流しました。

(「過去最高の3260人がさわやかに力走」 P17関連記事)

No.57 平成22年1月号

発行/日置市役所 総務企画部企画課

〒899-2592 日置市伊集院町郡一丁目100番地

TEL 099 (273) 2111 FAX 099 (273) 3063

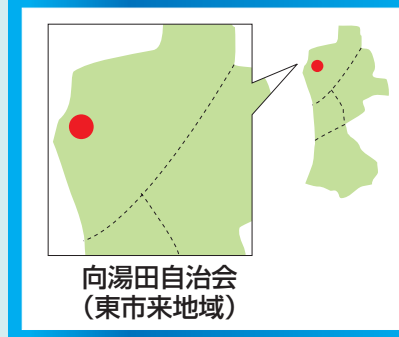
東市来支所 TEL 099 (274) 2111

日吉支所 TEL 099 (292) 2111

吹上支所 TEL 099 (296) 2111

<http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

東市来地域の北西部、湯田地区を形成する自治会の一つ向湯田自治会。平成二十二年一月一日現在で百七十六世帯四百七人が暮らしています。いちき串木野市との市境に位置し、南に流れる大里川に平行して山すそに住宅地が広がっています。また、近隣には湯田小学校、湯之元駅、スーパーなどが近いいため、住環境に恵まれています。



わが地域

向湯田自治会 (東市来地域)



▲活躍しているお助けマン



▲山元登会長

むかゆだ 向湯田自治会 (東市来地域) 自助・共助の精神でコミュニケーションを図る

自治会活動を行うに当たっては、住民の意向を反映させるため、運営委員会を行いながら、実施しています。

高年齢者と子どもたちに優しい集落を目指して、四月に小中学生の安全な通学を確保するために、子どもたちと安全通学見守りボランティア(高齢者グループ)との交流会を実施します。

このボランティアは、高齢者が登下校の時間帯に合わせ、家の外に出て庭掃除や散歩などを行い、地域全体で子どもたちの安全を見守る取り組みです。台風お助けマンは、高齢者に対するボランティア活動として、平成十三年に結成しました。結成当時は、台風、大雨などが予想されるときに高齢者宅の戸の開け閉めなどをしていました



▲自主防災組織で毎年行う訓練

が、今では、お助けマンとして、高木の剪定など高齢者ができない作業なども手伝うようになりました。

いきいきサロンは「憩いの日」として、年六回開催しています。

サロンでは、季節の行事や子どもたちとの交流、食事会などを行い、生きがい健康づくりを推進しています。

また、自主防災組織は、平成十二年に設置。毎年、消防本部から職員を招き、初期消化訓練と救急訓練を行っています。

今年、コミュニティ助成事業で公民館の利用促進を図



▲「憩いの日」に子どもたちと交流

るための空調設備やパソコン、カラオケなどを購入し、十二月に備品の見学会を行いました。今後、この備品を活用した活動なども考えていきたいと思っています。

よりよい地域づくりのために、集落内のコミュニケーションを取る大切ですが、そのためには、日ごろから「声かけ・あいさつ」が基本だと思います。これからも「共生・協働」の地域づくりのために、意思の疎通と相互理解を深めながら、自治会活動に取り組んでいきたいです。